



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社

コード番号 2108 URL <http://www.nitten.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 憲治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 八巻 唯史

TEL 03-6414-5522

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	14,216	4.4	827	76.1	1,047	65.1	700	78.1
28年3月期第1四半期	13,612	0.0	470	△20.8	634	△13.8	393	△15.1

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 2,021百万円 (15.7%) 28年3月期第1四半期 1,747百万円 (137.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	4.96	—
28年3月期第1四半期	2.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	93,201	67,899	72.9	480.64
28年3月期	96,191	66,571	69.2	471.46

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 67,899百万円 28年3月期 66,571百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株とする株式併合を実施する予定であるため、平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。
株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は5円となります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,500	2.7	1,100	11.2	1,200	6.1	770	7.3	5.45
通期	58,400	1.0	1,650	△18.0	1,800	△19.8	1,100	△19.3	77.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)平成29年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。
詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	153,256,428 株	28年3月期	153,256,428 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	11,987,655 株	28年3月期	12,052,019 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	141,228,742 株	28年3月期1Q	142,846,965 株
----------	---------------	----------	---------------

(注) 自己株式には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(従業員持株ESOP信託口)の所有する当社株式が含まれております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は8月10日に終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成28年6月29日開催の第118期定時株主総会において、株式併合に係る議案が可決されたため、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定です。

併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施する予定です。

なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

(1) 平成29年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 5円00銭

(2) 平成29年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 7円79銭

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3．四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日~平成28年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善が続くなど、緩やかな回復に向かうことが期待されるものの、英国のEU離脱問題などによる海外景気の不確実性の高まりなど、先行き不透明な状況が続いております。

砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好に加え、安価な輸入加糖調製品や高甘味度人工甘味料の増加などから砂糖消費量は減少傾向にあり、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比4.4%増の14,216百万円となり、経常利益は、砂糖事業の増益などもあり前年同期比65.1%増の1,047百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比78.1%増の700百万円となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

<砂糖事業>

砂糖セグメントの売上高は、ビート糖の販売数量の増加等により、前年同期比4.1%増の10,348百万円となり、セグメント利益は、平成27年産ビート糖のコスト減少もあり、前年同期比89.9%増の485百万円となりました。

<食品事業>

食品セグメントの売上高は、主にオリゴ糖等機能性食品の販売数量増加により、前年同期比6.8%増の707百万円となり、セグメント利益は前年同期比36.9%増の96百万円となりました。

<飼料事業>

飼料セグメントの売上高は、ほぼ前年同期並の1,836百万円となり、20百万円のセグメント損失(前年同期は59百万円のセグメント損失)となりました。

<農業資材事業>

農業資材セグメントの売上高は、そ菜用の紙筒(移植栽培用育苗鉢)の販売数量増加により、前年同期比30.7%増の708百万円となり、セグメント利益は前年同期比2,519.7%増の45百万円となりました。

<不動産事業>

不動産セグメントの売上高は、前年同期比2.1%増の340百万円となり、セグメント利益は前年同期比3.1%増の226百万円となりました。

<その他>

その他のセグメントの売上高は、前年同期比9.0%減の274百万円となり、50百万円のセグメント損失(前年同期は57百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比2,989百万円減の93,201百万円で、このうち流動資産は、主にたな卸資産の減少により前連結会計年度末比4,754百万円減の42,245百万円となり、固定資産は、主に投資有価証券の時価の上昇により前連結会計年度末比1,764百万円増の50,955百万円となりました。

一方、負債の合計は、前連結会計年度末比4,317百万円減の25,302百万円で、このうち流動負債は、主に短期借入金の減少により前連結会計年度末比4,844百万円減の12,004百万円となり、固定負債は、主にその他に含まれる繰延税金負債の増加により前連結会計年度末比527百万円増の13,297百万円となりました。

純資産は、主にその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末比1,327百万円増の67,899百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

海外砂糖市況の堅調な推移等による砂糖事業の採算性向上や食品事業でのオリゴ糖等機能性食品の販売が好調なこともあり、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期(累計)連結・個別業績予想につきまして、次のとおり修正いたします。

なお、5月定植時の強風や6月、7月の過湿・日照不足など天候不順の影響により、原料甜菜の生育状況が不安定なことから、通期の連結・個別業績予想につきましては、変更いたしません。

平成29年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,500	900	1,000	600	4.25
今回修正予想(B)	28,500	1,100	1,200	770	5.45
増減額(B-A)	-	200	200	170	-
増減率(%)	-	22.2%	20.0%	28.3%	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期 第2四半期)	27,750	989	1,130	717	5.02

<参考>

平成29年3月期 第2四半期(累計)個別業績予想(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,300	900	1,000	600	4.25
今回修正予想(B)	27,300	1,100	1,200	770	5.45
増減額(B-A)	-	200	200	170	-
増減率(%)	-	22.2%	20.0%	28.3%	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期 第2四半期)	26,449	937	1,043	653	4.57

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)及び流動負債(その他)として繰延べております。

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,952	3,970
受取手形及び売掛金	6,908	6,833
有価証券	7,500	6,500
商品及び製品	23,353	17,697
仕掛品	1,993	308
原材料及び貯蔵品	2,089	3,089
その他	1,205	3,846
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	46,999	42,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,080	10,919
その他(純額)	11,766	11,766
有形固定資産合計	22,846	22,686
無形固定資産		
	139	125
投資その他の資産		
投資有価証券	25,174	27,087
退職給付に係る資産	762	791
その他	274	272
貸倒引当金	△6	△7
投資その他の資産合計	26,204	28,144
固定資産合計	49,191	50,955
資産合計	96,191	93,201
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,343	1,617
短期借入金	9,798	3,996
未払法人税等	486	360
その他	5,220	6,030
流動負債合計	16,848	12,004
固定負債		
長期借入金	279	248
役員退職慰労引当金	23	6
退職給付に係る負債	4,937	4,928
その他	7,529	8,112
固定負債合計	12,770	13,297
負債合計	29,619	25,302

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金	8,404	8,404
利益剰余金	40,585	40,578
自己株式	△2,497	△2,484
株主資本合計	54,772	54,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,850	13,159
繰延ヘッジ損益	△3	△4
退職給付に係る調整累計額	△47	△34
その他の包括利益累計額合計	11,799	13,120
純資産合計	66,571	67,899
負債純資産合計	96,191	93,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	13,612	14,216
売上原価	9,943	10,043
売上総利益	3,669	4,172
販売費及び一般管理費		
販売費	2,459	2,587
一般管理費	739	757
販売費及び一般管理費合計	3,199	3,344
営業利益	470	827
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	172	230
持分法による投資利益	9	11
その他	18	24
営業外収益合計	203	268
営業外費用		
支払利息	27	26
固定資産処分損	5	16
その他	6	5
営業外費用合計	38	48
経常利益	634	1,047
特別損失		
固定資産処分損	20	6
その他	-	0
特別損失合計	20	7
税金等調整前四半期純利益	613	1,039
法人税等	220	339
四半期純利益	393	700
親会社株主に帰属する四半期純利益	393	700

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 6 月30日)
四半期純利益	393	700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,340	1,308
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整額	13	13
その他の包括利益合計	1,354	1,321
四半期包括利益	1,747	2,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,747	2,021
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	9,944	661	1,829	542	333	13,311	301	13,612
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42	6	4	16	29	98	495	594
計	9,987	668	1,833	558	362	13,410	796	14,207
セグメント利益 又は損失()	255	70	59	1	219	488	57	431

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	488
「その他」の区分の利益又は損失()	57
セグメント間取引消去	38
その他の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	470

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	10,348	707	1,836	708	340	13,942	274	14,216
セグメント間の内部 売上高又は振替高	47	8	3	37	28	125	1,465	1,591
計	10,396	715	1,840	745	368	14,067	1,739	15,807
セグメント利益 又は損失()	485	96	20	45	226	833	50	783

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	833
「その他」の区分の利益又は損失()	50
セグメント間取引消去	44
その他の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	827

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失に与える影響は、軽微であります。